

# 明治大学 2020 年度【春期】国際化サポート海外留学奨励金 オンラインプログラム報告書

下記のとおり、報告いたします。

研修名	VIA_ESI オンラインプログラム
所 属	政治経済学部 経済学科 1年
プログラムで学んだ内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250~300字程度)	
<p>このプログラムを通して、デザイン思考という社会問題に対する画期的なアプローチを学ぶことが出来ました。デザイン思考とは、社会問題に対して人間にフォーカスして考えるものです。そのデザイン思考を学ぶ中で、様々なツールを利用して創造的に考える力を養うことが出来ました。また、このプログラムでは発表する機会が多いので、英語で自分の考えをアウトプットする作業がスムーズにできるようになりました。最終日にはチームごとにプレゼンを行いました。私たちのチームは無事成功して終わることができ、とても達成感を感じました。</p>	
バーチャルアクティビティへの参加等、授業時間以外の活動について、どのような経験を得ることができたか記載してください。(250~300字程度)	
<p>私たちのチームでは、最終日のプレゼンに向けて、授業時間外にたくさんのディスカッションを重ねていました。そこで、ファシリテーターを務めた際にディスカッションをスムーズに進行させることの難しさを痛感しました。また、VIAのプラットフォームでは、他の参加者が取り組んでいたことやそれぞれのモチベーションを共有する機会がありました。それぞれの情熱や向上心をうけて、自分はまだまだ未熟であると感じたと共に、さらに自分のモチベーションが高まりました。そして、他の参加者の熱量に負けずに、自分もこのプログラムを真剣に取り組むことが出来ました。</p>	
オンラインプログラムに参加して感じたメリット・デメリットについて記載してください。(250~300字程度)	
<p>私がこのオンラインプログラムを通して感じたメリットは二つあります。まずは、通常時より授業への切り替えがしやすいということです。決められた授業時間の中で、集中して取り組むことが出来ました。二つ目は、通学時間も省けて、時間を有効的に使えると感じました。一方で、デメリットに関してはコミュニケーションがとりづらいという事を感じました。具体的には、オンラインだとラグがあったり、相手の表情が見づらかったりしてコミュニケーションを図る際に苦労しました。特に、このプログラムはディスカッションをする機会がとても多かったので意思疎通が取りづらかったです。</p>	
今後の展望・目標について、プログラム参加前と後での変化も含め記載してください。(250~300字程度)	
<p>今回のプログラムでは、ゲストスピーカーからお話を聞ける機会がありました。そこでは、教育という分野において、あらゆる角度からアプローチしており、自分が見たことのない世界を知ることが出来ました。このような貴重な体験を通して、教育という分野にとっても興味を抱きました。現在、私はカンボジアの小学校を設立するというボランティア活動に参加しようと考えています。今回で学んだことを活かして、カンボジアの教育の発展に貢献していこうと思います。このように、このプログラムを通して、自分のキャリア形成において明確なビジョンを立てることが出来ました。</p>	
【注意事項】提出された報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします(学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。	